全体プログラム

プログラム

メインテーマ：Innovative Radiology close to the Patients
革新的な放射線医学を　―患者に寄り添って―
期　　日：平成３１年４月１１日(木)～１４日(日)
場　　所：パシフィコ横浜
〒220-0012　横浜市西区みなとみらい1-1-1
総合案内　045-221-2155

●講　演　会　場：パシフィコ横浜　国立大ホール・会議センター・アネックスホール・ハーバーラウンジA
●口　演　会　場：パシフィコ横浜　会議センター・アネックスホール
●電子ポスター会場：国立大ホール1階マリンロビー
●実機展示会場：国立大ホール1階マリンロビー
●企業展示会場：パシフィコ横浜　展示ホールA・B・C・D
●総合受付：パシフィコ横浜　展示ホールA
●PCプレビューセンター：パシフィコ横浜　展示ホールA
パシフィコ横浜　会議センター地下1階

1. 全体プログラム …… 31
2. 抄録
JRC2019合同特別講演，合同シンポジウム，合同教育セッション，ディープラーニングハンズオンセミナー，
Honorary Invited Lecture，国際交流セッション，Invited Lecture，
Special Focus Session，シンポジウム，特別企画，研修医セミナー，教育講演
3. 教育展示プログラム …… 55
4. 一般演題(口演)プログラム …… 61
5. 一般演題(電子ポスター)プログラム …… 73
6. 実機展示プログラム …… 83

Ⅰ．合同企画

合同開会式

・合同開会式：4月12日（金）13：00～15：00（メインホール）

演奏：Tokyo Olympic Fanfare（TOF）

4団体会長挨拶，基調講演

山下康行（熊本大（JRS））

石田隆行（大阪大（JSRT））

蓑原伸一（神奈川県立がんセンター（JSMP））

新延晶雄（日本画像医療システム工業会（JIRA））

Honorary Member Award Ceremony

・Honorary Member Award Ceremony：4月12日（金）13：50～14：30（メインホール）

司会：今井　裕（東海大）

山下康行（熊本大）

James A. Brink（Massachusetts General Hospital, USA）

Jelle Barentsz（Radboudumc, Netherlands）

Ho-Young Song（Asan Medical Center, Korea）

合同特別講演

・合同特別講演：4月12日（金）14：30～15：00（メインホール，サテライト会場301）

司会：山下康行（熊本大）

石田隆行（大阪大）

人工知能の進展と医療・ヘルスケアにおける可能性　松尾　豊（東京大）

合同シンポジウム

・合同シンポジウム１：4月12日（金）15：20～17：20（国立大ホール）

「Value-based Imaging：AI時代を見据えて、画像診断の価値を考える」

司会：隈丸加奈子（順天堂大）

待鳥詔洋（国立国際医療研究センター　国府台病院）

1. 医療における価値（Value）とは　隈丸加奈子（順天堂大）
2. 画像診断の価値：患者の視点から　北澤京子（京都薬科大）
3. 医療放射線の適正管理における放射線科医が果たすべき医療法上の役割　稲木杏吏（金沢大）
4. 健康に投資する医療と放射線科の役割　山本雄士（（株）ミナケア）
5. AIの世紀における放射線科医の未来　山田　恵（京都府立医科大）

・合同シンポジウム2：4月13日（土）9：10～11：50（国立大ホール）

「人工知能（AI）を用いた革新的な放射線医学」

司会：藤田広志（岐阜大）

中田典生（東京慈恵会医科大）

1. 基調講演　臨床応用を志向した人工知能技術を活用した統合的ながん医療システムの開発　浜本隆二（国立がん研究センター）　小林和馬（国立がん研究センター）
2. 新AI時代におけるCAD（AI-CAD）の新潮流　藤田広志（岐阜大）

3. コンピュータ支援画像診断におけるディープラーニングの応用：海外の研究開発の現状と展望について
中田典生（東京慈恵会医科大）

4. 放射線技術に関するAI研究：放射線技師の働き方改革とAI研究のすすめ
寺本篤司（藤田医科大）

5. 放射線治療におけるディープラーニングの応用　照沼利之（筑波大）

6. 画像診断への人工知能の応用：製品化への課題　舟橋　毅（日本画像医療システム工業会）

・合同シンポジウム3：4月13日（土）13：10～15：10（メインホール）
「腫瘍の「顔」をとらえる　―生物学的不均一性に応じた放射線治療の幕開け―」
司会：篠藤　誠（九州大学病院）
松藤成弘（量研機構放医研）

1. 機能と解剖を繋ぐMRI - 放射線治療への新たな展開 -　飯間麻美（京都大）

2. 核医学による治療計画の最適化とリアルタイム治療イメージングへの展開
高橋美和子（量研機構放医研）

3. 腫瘍内低酸素変動の可視化と放射線生物学における意義　安井博宣（北海道大）

4. Radiomicsによる鑑別診断と予後予測　内山良一（熊本大）

5. 重粒子線治療のLET修飾　稲庭　拓（量研機構放医研）

合同教育セッション

・脳腫瘍の診断から治療まで：4月12日（金）9：30～11：30（国立大ホール）
司会：三木幸雄（大阪市立大）
花岡宏平（近畿大）

1. 改訂されたWHO脳腫瘍分類：放射線科医に知っておいていただきたいこと
横尾英明（群馬大）

2. 脳腫瘍MRIの最近の進歩　平井俊範（宮崎大）

3. 脳神経外科治療―手術並びに化学療法を中心に　武笠晃丈（熊本大）

4. 放射線治療　青山英史（新潟大）

5. 脳腫瘍のイメージング　梶迫正明（京都大）

6. 脳腫瘍治療におけるBNCT ～医学物理の立場から～　石川正純（北海道大）

JRS・JSRT・JSMP合同企画（協力：医用画像情報学会）ディープラーニングハンズオンセミナー

・ディープラーニング ハンズオンセミナー：4月12日（金）8：00～ 9：30（ハーバーラウンジA）
4月13日（土）15：30～17：00（ハーバーラウンジA）
4月14日（日）8：45～10：15（ハーバーラウンジA）
10：30～12：00（ハーバーラウンジA）
13：00～14：30（ハーバーラウンジA）
司会：原　武史（岐阜大）
李　鎔範（新潟大）

1. 深層学習の医用画像応用　藤田広志（岐阜大）

2. 深層学習による画像分類　原　武史（岐阜大）

3. 深層学習の実行環境と勘所　原　武史（岐阜大）

4. 深層学習による領域分割　李　鎔範（新潟大）

合同会員懇親会

・合同会員懇親会：4月12日（金）18：15～19：30（横浜ベイホテル東急 B2階 クイーンズ グランド ボールルーム）

合同表彰式および合同閉会式

・合同表彰式および合同閉会式：4月14日（日）15：00～16：15（メインホール）

演奏：JRC2019 Festival Orchestra

Ⅱ．JRS企画

Honorary Invited Lecture

・Honorary Invited Lecture：4月12日（金）15：20～16：30（303）

司会：今井　裕（東海大）
村山貞之（琉球大）

1. The Future of Radiology―Key Drivers for the Next Five Years
James A. Brink（Massachusetts General Hospital, USA）
2. How Novel Imaging Techniques Will Change the Fate of Prostate Cancer Patients.
Jelle Barentsz（Radboudumc, Netherlands）
3. Evolution of Esophageal Stents: 8 Generations of Trial and Error　Ho-Young Song（Asan Medical Center, Korea）

国際交流セッション

・Introduction of RSNA（video lecture）：4月11日（木）17：00～18：00（311+312）
「How to Publish in Radiology」
David Bluemke（University of Wisconsin School of Medicine and Public Health, USA）

・Introduction of ESR：4月12日（金）9：10～9：40（315）
「ESR - The European Society of Radiology」
司会：鈴木耕次郎（愛知医科大）
Michael Fuchsjäger（Medical University Graz, Austria）

・AOSOR-JRS conjoint session（Musculoskeletal Imaging）：4月11日（木）14：45～16：45（302）
「Musculoskeletal Imaging」
司会：渡邉嘉之（大阪大）
新津　守（埼玉医科大）

1. Introduction　渡邉嘉之（大阪大）
2. 外傷性筋疾患の画像診断　林田佳子（産業医科大）
3. Osteoporotic Vertebral Fracture　James F Griffith（The Chinese University of Hong Kong, China）
4. Imaging of Vascular Malformations　Nuttaya Pattamapaspong（Chiang Mai University, Thailand）
5. 関節リウマチの画像診断　神島　保（北海道大）
6. MR Imaging of Articular Cartilage　Steven Wong Bak Siew（Sengkang General Hospital, Singapore）

・第4回Asia Radiology Summit：4月12日（金）10：00～12：00（横浜ベイホテル東急B2階 アンバサダーズボールルーム）
「Current Projects of Radiological Societies in Asia」
司会：富山憲幸（大阪大）
山田　惠（京都府立医科大）

・Joint Symposium with KCR（KCR-JRS Conjoint Session）：4月13日（土）15：30～16：50（315）
「Brain circulation, conduction and connection; this is how we visualize it and we do it damn good!」
司会：山田　惠（京都府立医科大）
堀　正明（順天堂大）

1. 虚血性脳血管疾患におけるCT灌流画像：ベイズ推定法とSVD法の比較
村山和宏（藤田医科大）
2. 脳PET/SPECTイメージング　金田朋洋（横浜市立大）
3. 脳の導電率：正常と病態　タキンキン（北海道大）
4. 脳血管の4D Flow MRI - 撮像法と臨床応用 -　関根鉄朗（日本医科大）

5. Dynamic Susceptibility Contrast（DSC）and Arterial Spin Labeling PWI in Neuroimaging
Roh-Eul Yoo（Seoul National University, Korea）

6. CEST Imaging: Principles and Clinical Applications
Seung-Koo Lee（Yonsei University College of Medicine, Korea）

7. MRを用いた白質g-ratio計測とコネクトーム解析　堀　正明（順天堂大）

Invited Lecture

・Invited Lecture 1：4月12日（金）9：10～9：40（311+312）
司会：蒲田敏文（金沢大）

Electrochemotherapy in Locally Advanced Pancreatic Cancer
Vincenza Granata（Istituto Nazionale Tumori IRCCS Fondazione Pascale - IRCCS di Napoli, Italy）

・Invited Lecture 2：4月12日（金）10：30～11：00（311+312）
司会：玉木長良（京都府立医科大）

Theranostic Immune Systems to Reveal Optimal Outcome
David Yang（University of Texas MD Anderson Cancer Center and Cell>Point, LLC, USA）

・Invited Lecture 3：4月12日（金）9：10～9：40（313+314）
司会：大野良治（神戸大）

Chronic Obstructive Pulmonary Disease - Moving from Structure to Function
Jens Vogel-Claussen（Hannover Medical School, Germany）

・Invited Lecture 4：4月12日（金）10：30～11：00（313+314）
司会：北垣　一（島根大）

Increasing MR Value in Neuro-imaging Using Artificial Intelligence　Vincent Dousset（University of Bordeaux, France）

・Invited Lecture 5：4月12日（金）9：10～9：40（F205+206）
司会：吉川公彦（奈良県立医科大）

Aortic Emergencies　Tuncay Hazirolan（Hacettepe University, Turkey）

・Invited Lecture 6：4月12日（金）10：30～11：00（F205+206）
司会：望月輝一（愛媛大）

The Utility of Cardiac CT in 2019: From the Cardiologist's Perspective
Wm. Guy Weigold（MedStar Heart & Vascular Institute, USA）

・Invited Lecture 7：4月13日（土）9：10～9：40（311+312）
司会：三村秀文（聖マリアンナ医科大）

Role of Interventional Radiology in Upper and Lower Gastrointestinal Bleeding with Focus on Liquid Embolic Agents
Romaric Loffroy（François-Mitterrand University Hospital, France）

・Invited Lecture 8：4月13日（土）10：30～11：00（311+312）
司会：角田博子（聖路加国際病院）

Ductal Carcinoma in Situ; Controversies of "Overtreatment" vs "Overdiagnosis"
Mai Elezaby（University of Wisconsin School of Medicine and Public Health, USA）

・Invited Lecture 9：4月13日（土）9：10～9：40（313+314）

司会：尾尻博也（東京慈恵会医科大）

Diffusion and Perfusion Imaging in the Head and Neck　Ashok Srinivasan（University of Michigan, USA）

・Invited Lecture 10：4月13日（土）10：30～11：00（313+314）

司会：長縄慎二（名古屋大）

Radiology Evolves with AI but Not so Fast: Many Samurais but No Shogun yet

Kyontae Bae（University of Pittsburgh, USA）

・Invited Lecture 11：4月13日（土）9：10～9：40（315）

司会：芦澤和人（長崎大）

HRCT Patterns of Diffuse Lung Disease　Hristina N. Natcheva（Boston Medical Center, USA）

・Invited Lecture 12：4月13日（土）10：40～11：10（315）

司会：石藏礼一（兵庫医科大）

Pediatric Brain Tumors Imaging: Insights from WHO Classification and Molecular Biology

Volodia Dangouloff-Ros（Hôpital Universitaire Necker Enfants Malades, France）

・Invited Lecture 13：4月13日（土）9：10～9：40（F205+206）

司会：佐久間肇（三重大）

The Latest Advances in Cardiac CT and MRI　Meinrad Beer（University Hospital Ulm, Germany）

・Invited Lecture 14：4月13日（土）10：30～11：00（F205+206）

司会：田中良一（岩手医科大）

Differential Diagnosis of Aortic Wall Thickened Disease: CT and MRI Diagnostic Clue

Zhanming Fan（Capital Medical University, Beijing Anzhen Hospital, China）

・Invited Lecture 15：4月13日（土）13：00～13：30（311+312）

司会：外山　宏（藤田医科大）

Spectral Photon Counting CT　Katsuyuki Taguchi（The Johns Hopkins University School of Medicine, USA）

Special Focus Session

・Special Focus Session：4月13日（土）13：00～14：00（313+314）

司会：山田隆之（聖マリアンナ医科大）
新本　弘（防衛医科大）

1. Urolithiasis: Update for Radiologist　Young Sup Shim（Gachon University, Gil Medical Center, Korea）
2. Imaging Diagnosis of Nutcracker Syndrome by Using Doppler Ultrasound and CT

Seung H. Kim（Seoul National University Hospital, Korea）

シンポジウム

・シンポジウム1：4月12日（金）9：30～11：30（メインホール）
「放射線診療と医療安全」

司会：相馬孝博（千葉大学医学部附属病院）
井田正博（荏原病院）

1. 診断関連エラーと画像診断報告書　相馬孝博（千葉大学医学部附属病院）
2. 画像診断における注意点　小山　貴（倉敷中央病院）
3. 画像診断レポートをいかに伝えるべきか　大田英揮（東北大）

4. IVRにおける医療安全を考える　山上卓士（高知大）
5. 放射線治療の医療安全　大西　洋（山梨大）

・シンポジウム 2：4月12日（金）9：30～11：30（301，サテライト会場302）
「Radiogenomicsの現状と展望」

司会：工藤與亮（北海道大学病院）
酒井晃二（京都府立医科大）

1. Radiogenomicsへの期待　酒井晃二（京都府立医科大）
2. がん遺伝子パネル検査を用いたがんプレシジョンメディシンの実践　西原広史（慶應義塾大）
3. Radiogenomics領域の新興研究　タキンキン（北海道大学病院）
4. グリオーマにおけるRadiogenomics　木下　学（大阪大）

・シンポジウム 3：4月12日（金）9：40～11：40（303，サテライト会場304）
「塞栓術の新たな展開」

司会：田島廣之（日本医科大学武蔵小杉病院）
山門亨一郎（兵庫医科大）

1. 肩関節周囲炎のTAE　小金丸雅道（久留米大）
2. 最近の前立腺動脈塞栓術の動向　井上政則（慶應義塾大）
3. 骨盤うっ血症候群と精索静脈瘤に対するIVR　中田　学（獨協医科大学埼玉医療センター）
4. 転移性肝腫瘍に対する動脈塞栓術　曽根美雪（国立がん研究センター中央病院）
5. Radioembolisation Using Y90 Microspheres for the Treatment of Hepatocellular Carcinoma　Tay Kiang Hiong（Singapore General Hospital, Singapore）

・シンポジウム 4：4月12日（金）15：20～17：20（メインホール）
「NAFLD（非アルコール性脂肪性肝疾患）/NASH（非アルコール性脂肪肝炎）の臨床と画像診断」

司会：吉満研吾（福岡大）
橋本悦子（西武鉄道健康支援センター）

1. NAFLD/NASHの病態・診断・治療　橋本悦子（西武鉄道健康支援センター）
2. MRIによる肝脂肪・鉄沈着の定量化　吉満研吾（福岡大）
3. 超音波による肝線維化と脂肪肝診断　飯島尋子（兵庫医科大）
4. NAFLD/NASHとMRエラストグラフィ　本杉宇太郎（山梨大）
5. Gd-EOB-DTPA造影MRIによる肝線維化診断　五島　聡（浜松医科大）

・シンポジウム 5：4月12日（金）15：10～17：10（301，サテライト会場302）
「セラノスティクスによる個別化医療の未来」

司会：畑澤　順（大阪大）
細野　眞（近畿大）

1. 世界におけるセラノースティクスの動向と日本のあるべき姿　絹谷清剛（金沢大）
2. わが国における核医学治療のセラノスティックスの現状　織内　昇（福島県立医科大）
3. ペプチド受容体核医学内用療法～Radio-Theranostics新時代への序章～　高野祥子（横浜市立大）
4. 万能治療の可能性　～LAT1をターゲットとしたTheranostics～　渡部直史（大阪大）
5. セラノスティクスによる個別化医療 -量子医学の扉を開く-　東　達也（量研機構放医研）

・シンポジウム 6：4月13日（土）9：30～11：30（301，サテライト会場302）
「腎障害患者におけるヨード造影剤使用に関するガイドライン2018」

司会：林　宏光（日本医科大）
粟井和夫（広島大）

1. 腎障害患者におけるヨード造影剤使用に関するガイドライン2018の概説　粟井和夫（広島大）
2. 造影剤腎症とは：メカニズム、診断、リスク評価　安田日出夫（浜松医科大）
3. 経動脈的投与による造影剤腎症　佐藤　明（筑波大）
4. 経静脈的投与による造影剤腎症　尾田済太郎（熊本大）
5. 造影剤腎症の予防策　小松康宏（群馬大）

・シンポジウム 7：4月13日（土）9：40～11：40（303，サテライト会場304）
「放射線治療はどう変わってきたか、そしてどう変わっていくか？」

司会：根本建二（山形大）
青山英史（新潟大）

1. 未来を担う若き放射線腫瘍医へのメッセージ～平成の30年間で何が変わった？　平岡眞寛（日本赤十字社和歌山医療センター）
2. AI時代をどう迎えるか？　有村秀孝（九州大）
3. 少子高齢化長寿社会における放射線治療への期待と役割　溝脇尚志（京都大）
4. プレシジョン・メディシン時代における放射線治療の将来　石倉　聡（名古屋市立大）
5. 卒前教育における放射線腫瘍学　大屋夏生（熊本大）

・シンポジウム 8：4月13日（土）13：10～15：10（301，サテライト会場302）
「AI時代の放射線診断医」

司会：青木茂樹（順天堂大）
小林泰之（聖マリアンナ医科大）

1. 放射線科医のための深層学習入門　橋本正弘（慶應義塾大）
2. 深層学習の手法について－放射線領域への応用を念頭に－　八坂耕一郎（東京大）
3. 人工知能は放射線科医の仕事を奪うのか？　中浦　猛（熊本大）
4. 人工知能時代の放射線科医を考える　陣崎雅弘（慶應義塾大）

・シンポジウム 9：4月13日（土）13：20～15：20（303，サテライト会場304）
「超高齢化社会における画像診断」

司会：伊藤健吾（国立長寿医療研究センター）
松田博史（国立精神・神経医療研究センター）

1. 超高齢社会における画像診断の役割：認知症の画像診断の進め方　徳丸阿耶（東京都健康長寿医療センター）
2. 高齢化社会における心臓血管画像診断　植田琢也（東北大）
3. 胸部の加齢性変化と高齢者胸部疾患の画像診断　髙橋雅士（友仁会友仁山崎病院）
4. 運動器疾患の画像診断　藤本　肇（沼津市立病院）

・シンポジウム 10：4月14日（日）9：30～11：30（メインホール）
「放射線治療の適応拡大に向けた新たな展開」

司会：秋元哲夫（国立がん研究センター東病院）
神宮啓一（東北大）

1. 遠隔転移を有する頭頸部腫瘍の局所（準）根治的放射線治療　古平　毅（愛知県がんセンター中央病院）
2. 遠隔転移を有する前立腺癌の局所根治的放射線治療　中村和正（浜松医科大）

3. 緩和的放射線治療における適応拡大　斉藤哲雄（熊本大）
4. 早期肺癌における高精度放射線治療の適応拡大　塩山善之（九州国際重粒子線がん治療センター）
5. 免疫放射線療法の基礎と臨床　鈴木義行（福島県立医科大）

・シンポジウム 11：4月14日（日）9：30～11：30（301，サテライト会場302）
「虚血性心疾患の治療戦略～形態と機能の相補的診断の重要性～」

司会：望月輝一（愛媛大）
汲田伸一郎（日本医科大）

1. 侵襲的虚血評価の最前線　松尾仁司（岐阜ハートセンター）
2. CTによる形態と機能の融合診断（FFR-CT, CT-perfusion等）と限界　城戸輝仁（愛媛大）
3. 心筋虚血評価における心臓MRIの有用性と限界　北川覚也（三重大）
4. 核医学診断における機能的虚血評価と限界　桐山智成（日本医科大）
5. 循環器内科医から放射線科医に望む虚血性心疾患の診断・治療戦略・機能的虚血診断のEBMと国内外の動向　中田智明（函館厚生院函館五稜郭病院）

・シンポジウム 12：4月14日（日）9：40～11：40（303，サテライト会場304）
「分かりやすいIVRにおける放射線防護の話」

司会：村上卓道（神戸大）
園村哲郎（和歌山県立医科大学附属病院）

1. IVRにおける防護の最適化（総論）　赤羽正章（国際医療福祉大）
2. Non vascular IVRにおける放射線被ばく　米虫　敦（関西医科大）
3. 体幹部Vascular IVRにおける放射線防護　平川雅和（九州大）
4. 脳および頭頸部IVRにおける放射線防護　安陪等思（久留米大）

イメージインタープリテーションセッション

・イメージインタープリテーションセッション：4月13日（土）17：00～19：00（メインホール）

司　会：相田典子（神奈川県立こども医療センター）
林田佳子（産業医科大）
出題：中條正典（鹿児島大）
木藤雅文（熊本大）
江頭玲子（佐賀大）
高山幸久（九州大）
渡口真史（琉球大）
大木　望（長崎大）
解答：原田太以佑（北海道大学病院）
木口貴雄（一宮西病院）
福本　航（広島大学病院）
中井雄大（東京大）
森畠裕策（倉敷中央病院）
岡部哲彦（横浜市立大）

特別企画

・特別企画 1：QIBA シンポジウム：4 月 12 日（金）10：00～11：40（315）
「定量画像の標準化：Quantitative Imaging Biomarker Alliance（QIBA）への取り組み」

司会：青木茂樹（順天堂大）
立石宇貴秀（東京医科歯科大）

1. Quantitative Imaging in Precision Medicine: Opportunities, Challenges, and the Role of the RSNA Quantitative Imaging Biomarkers Alliance（QIBA）
Edward F. Jackson（University of Wisconsin, School of Medicine & Public Health, USA）
2. Magnetic Resonance Elastography 用ファントムの開発を通した QIBA への取り組み
菅　幹生（千葉大）
3. 医療機器分野における JISC の活動　加藤二子（経済産業省）
4. J-QIBA の進捗状況　立石宇貴秀（東京医科歯科大）

・特別企画 2：JJR セミナー：4 月 12 日（金）16：50～17：50（303）
「若手放射線科医向けの「論文の書き方」」

司会：興梠征典（産業医科大）

1. 英語論文執筆に必要な国語力と生活力　前田恵理子（東京大）
2. 誰でも書ける、英語論文作成のポイント　伊東克能（山口大）

・特別企画 3：AMED 協賛企画：4 月 12 日（金）15：10～16：40（304）
「日本医学放射線学会が進める人工知能（AI）を用いた画像診断―画像診断ナショナルデータベースの活用―」

司会：青木茂樹（順天堂大）
富山憲幸（大阪大）

1. 臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業の概要　酒巻哲夫（日本医療研究開発機構）
2. 医療ビッグデータ利活用を促進するクラウド基盤と AI 画像解析　佐藤真一（国立情報学研究所）
3. 日本医学放射線学会が進める AI プロジェクト　本田　浩（九州大）
4. 人工知能による画像診断システム開発の現況：国立情報学研究所との連携
阿部　修（東京大）
5. 人工知能による画像診断システム：利活用に向けての課題　陣崎雅弘（慶応義塾大）

・特別企画 4：4 月 13 日（土）8：00～9：00（F205+206）
「JRS 男女共同参画・ダイバーシティ推進委員会および JCR 共催企画～放射線科医の働き方改革とダイバーシティ、日本医療へ現状と今後、寄与の方策等」

司会：大田英揮（東北大）

1. JRS/JCR「働き方改革アンケート」と厚生労働省への提言～本邦の医療の現状と放射線科医の果たす役割～
松林（名本）路花（九州医療センター）
2. 医療の世界の底力～女性医療職エンパワメント推進のための職場環境改善～
佐々木ひと美（藤田医科大）

・特別企画 5：AI 実践講座：4 月 14 日（日）9：20～10：50（315）
「放射線科医は人工知能をどのように学習すればよいかを教えよう！」

司会：宇都宮大輔（横浜市立大）

放射線科医の皆さん、人工知能をどのように勉強しますか？

1. 人工知能、なぜ学ぶ、さてどう学ぶ？　小林泰之（聖マリアンナ医科大）
2. 百聞は一見にしかず、百見は一考にしかず、百考は一行にしかず　橋本正弘（慶應義塾大）

・特別企画 6：JCRアワー2019：4月14日（日）13：00～14：30（F205+206）
「放射線科の医療安全を考える、第2弾」

司会：松本俊郎（大分大）
芦澤和人（長崎大）

（基調講演）「放射線科読影レポート未確認問題、incidentaloma等について　―弁護士の立場から」
田邊　昇（JCR顧問弁護士）

1. 当院における画像診断レポートの未読既読管理と読影体制　佐竹弘子（名古屋大学医学部附属病院）
2. 画像診断レポートの確認に関する安全対策：鹿児島大学病院の取り組み
袴田裕人（鹿児島大）
3. 画像診断レポート既読確認のための長崎大学病院の取り組み　上谷雅孝（長崎大学病院）
4. 特別発言　井田正博（荏原病院）

研修医セミナー

・研修医セミナー（診断）：4月13日（土）9：30～11：30（メインホール）
「救急画像診断入門」

司会：髙良博明（沖縄県立中部病院）
松本俊郎（大分大）

1. 中枢神経領域の救急画像診断　上谷浩之（熊本大）
2. 外傷性・医原性血管損傷に対するインターベンショナルラジオロジー
菅原丈志（熊本赤十字病院）
3. 急性腹症の画像診断とIVR　丸野美由希（大分大）
4. 婦人科救急疾患のCT/MRI診断　伊良波裕子（琉球大）
5. 小児救急におけるCT被ばくの低減　永山泰教（熊本大）

・研修医セミナー（治療）：4月13日（土）17：00～19：00（301，サテライト会場302）
「放射線治療の実際」

司会：幡多政治（横浜市立大）
生島仁史（徳島大）

1. 子宮頸癌に対する放射線治療　若月　優（自治医科大）
2. 前立腺癌に対する放射線治療　髙橋健夫（埼玉医科大学総合医療センター）
3. 放射線治療の実際：肺癌の放射線治療　内田伸恵（鳥取大）

教育講演

・教育講演 1：4月11日（木）17：00～18：00（301）
「核医学1：腫瘍」

司会：立石宇貴秀（東京医科歯科大）

1. 腫瘍PET（頭頸部）　西山佳宏（香川大）
2. 肺癌のFDG-PET　石守崇好（京都大）

・教育講演 2：4月11日（木）17：10～18：10（302）
「骨軟部1」

司会：青木隆敏（産業医科大）

1. 手関節の画像診断　辰野　聡（八重洲クリニック）
2. 足と足関節の非外傷性疾患　橘川　薫（聖マリアンナ医科大）

・教育講演 3：4月11日（木）17：00～18：00（303）
「頭頸部1：側頭骨の画像診断」

司会：田中法瑞（久留米大）

1. 真珠腫の画像診断　小玉隆男（宮崎県立宮崎病院）
2. 側頭骨の画像診断：先天奇形；外耳道閉鎖・耳小骨奇形・内耳奇形　加藤博基（岐阜大）

・教育講演 4：4月11日（木）17：00～18：00（304）
「心血管1：意外に多い心筋疾患（心サルコイドーシス/心筋症）」

司会：佐久間肇（三重大）

1. 心臓サルコイドーシス及び心アミロイドーシスの画像診断　真鍋　治（北海道大）
2. 心筋症　天野康雄（日本大学病院）

・教育講演 5：4月12日（金）8：00～9：00（国立大ホール）
「必須講習　医療安全・放射線防護1」

司会：吉岡邦浩（岩手医科大学附属病院循環器医療センター）

1. 水晶体の新たな線量限度への対応　大野和子（京都医療科学大）
2. 注射剤によるアナフィラキシーに係わる死亡事例の分析：医療事故調からの提言　林　宏光（日本医科大）

・教育講演 6：4月12日（金）8：00～9：00（メインホール）
「必須講習　医療の質：治療」

司会：大屋夏生（熊本大）

医療の質:治療　古平　毅（愛知県がんセンター中央病院）

・教育講演 7：4月12日（金）8：00～9：00（301，サテライト会場311+312）
「消化器1：脾臓と腹膜の画像診断」

司会：松木　充（近畿大）

1. 脾の良性疾患：先天異常・脾腫・嚢胞性病変　前田恵理子（東京大）
2. 脾腫瘤の画像診断　阿保　斉（富山県立中央病院）

・教育講演 8：4月12日（金）8：00～9：00（302，サテライト会場313+314）
「治療1」

司会：東家　亮（熊本大）

脳腫瘍に対する定位放射線照射　松尾政之（岐阜大）

・教育講演 9：4月12日（金）8：00～9：00（303，サテライト会場315）
「呼吸器1：肺感染症の画像診断、肺野結節性病変の画像診断（専門医レベル）」

司会：上甲　剛（近畿中央病院）

1. 非定型肺炎の画像診断　田中伸幸（山口宇部医療センター）
2. 日和見肺感染症の画像診断　芦澤和人（長崎大）

・教育講演 10：4月12日（金）8：00～9：00（304）
「IVR1：静脈系IVR①」

司会：山上卓士（高知大）

1. 静脈血栓塞栓症に対するIVR　穴井　洋（市立奈良病院）

2. 慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する肺動脈バルーン形成術　福田哲也（国立循環器病研究センター）

・教育講演 11：4月12日（金）8：00～9：00（F205+206）
「心血管2：知らないと困る血管炎」

司会：末吉英純（長崎大学病院）

1. 大型血管炎：PET読影のポイント　土屋純一（東京医科歯科大）
2. 大血管および主要分枝の血管炎　吉村宣彦（新潟大）

・教育講演 12：4月12日（金）15：10～16：10（F205+206）
「小児1：中枢神経」

司会：小山雅司（岡崎市民病院）

1. 中枢神経所見（+ α）から迫る全身性疾患　北見昌広（東北大）
2. 画像診断ガイドラインの導入による正当化の実際　藤井佳美（藤沢市民病院）

・教育講演 13：4月12日（金）16：30～17：30（F205+206）
「泌尿器1：腎血管・透析の画像診断」

司会：桑鶴良平（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

1. 腎血管性病変の診断と治療　竹林茂生（横浜市立大）
2. 透析・腎移植の合併症の画像診断（含むPTLD）と腎移植ドナー評価　田嶋　強（国立国際医療研究センター病院）

・教育講演 14：4月13日（土）8：00～9：00（国立大ホール）
「必須講習　医療安全・放射線防護2」

司会：杉本英治（自治医科大）

1. 放射線規制の改正と医療現場の対応について　西田亮三（原子力規制庁）
2. 放射線の健康影響　丹羽太貫（放射線影響研究所）

・教育講演 15：4月13日（土）8：00～9：00（メインホール）
「必須講習　医療の質：診断」

司会：立石宇貴秀（東京医科歯科大）

1. 地域医療連携における標準化の現状とCPI画像表示の整合性確保について　近藤博史（鳥取大）
2. 医療の質：画像診断における品質管理　藤井正彦（神戸低侵襲がん医療センター）

・教育講演 16：4月13日（土）8：00～9：00（301，サテライト会場311+312）
「消化器2」

司会：衣袋健司（日本大）

1. 腹膜・間膜の正常解剖　林田佳子（産業医科大）
2. 腹部間膜と内ヘルニア　本郷哲央（大分大）

・教育講演 17：4月13日（土）8：00～9：00（302，サテライト会場313+314）
「治療2」

司会：大野達也（群馬大）

画像誘導小線源治療　野田真永（埼玉医科大国際医療センター）

・教育講演 18：4月13日（土）8：00～9：00（303，サテライト会場315）
「呼吸器2」

司会：藪内英剛（九州大）

1. 肺抗酸菌症の画像診断　氏田万寿夫（立川綜合病院）
2. 感染性肺結節・腫瘤病変の画像診断　坂井修二（東京女子医科大）

・教育講演 19：4月13日（土）8：00～9：00（304）
「IVR2：静脈系IVR②」

司会：高瀬　圭（東北大）

1. 放射線科医が透析シャントPTAを安定して数多く行うために　壷井匡浩（大崎市民病院）
2. 腹腔-静脈シャント（デンバーシャント）、経頸静脈的肝生検（TJLB）　加古泰一（兵庫医科大）

・教育講演 20：4月13日（土）15：40～16：40（メインホール）
「中枢神経1：頭蓋底」

司会：渡邉嘉之（大阪大）

1. 頭蓋頚椎移行部：先天性奇形，外傷，その他の疾患　稲岡　努（東邦大学佐倉病院）
2. 頭蓋底腫瘍・炎症性疾患　森　　墾（東京大）

・教育講演 21：4月13日（土）15：30～16：30（301）
「核医学2：心臓」

司会：中嶋憲一（金沢大学医学部附属病院）

1. 依頼医に伝わる心筋血流シンチのレポートの書き方　百瀬　満（東京女子医科大）
2. 心臓（非虚血性心疾患の核医学）　宮川正男（愛媛大）

・教育講演 22：4月13日（土）15：30～16：30（302，サテライト会場311+312）
「治療3」

司会：生島仁史（徳島大）

免疫放射線療法の基礎　鈴木義行（福島県立医科大）

・教育講演 23：4月13日（土）15：40～16：40（303）
「泌尿器2：成人で気づく奇形・正常異型」

司会：田中優美子（がん研究会有明病院）

1. ミュラー管奇型の画像スペクトラム：子宮腟奇形（含む腎欠損）　福永　健（鳥取大）
2. 腎・尿路、男性生殖器の先天疾患　赤坂好宣（兵庫県立こども病院）

・教育講演 24：4月13日（土）17：10～18：10（303，サテライト会場304）
「治療4」

司会：櫻井英幸（筑波大）

小児がんに対する放射線治療；陽子線治療の適応　副島俊典（神戸陽子線センター）

・教育講演 25：4月13日（土）15：40～16：40（304）
「骨軟部2：スポーツ外傷（1）」

司会：上谷雅孝（長崎大）

1. 疲労骨折と軟骨損傷　米永健徳（JR東京総合病院）
2. 筋、腱、靱帯損傷のMRI診断　髙尾正一郎（徳島大）

・教育講演 26：4月14日（日）8：00～9：00（メインホール）
「必須講習　感染対策」

司会：玉田　勉（川崎医科大）

感染症と向き合って～傾向と対策～　野坂生郷（熊本大学医学部附属病院）

・教育講演 27：4月14日（日）8：00～9：00（301）
「消化器3」

司会：南　　学（筑波大）

1. 腹膜・間膜腫瘍性疾患　高司　亮（大分大）
2. 腹膜・間膜炎症性疾患　角　明子（久留米大）

・教育講演 28：4月14日（日）8：00～9：00（302，サテライト会場313+314）
「治療5」

司会：長谷川正俊（奈良県立医科大）

晩期放射線有害事象に対する高気圧酸素治療　丹羽康江（津山中央病院）

・教育講演 29：4月14日（日）8：00～9：00（303，サテライト会場311+312）
「呼吸器3」

司会：本多　修（大阪大）

1. 気管支内結節の画像診断　負門克典（がん研究会有明病院）
2. 肺癌と鑑別を要する良性肺病変の画像　髙橋雅士（友仁山崎病院）

・教育講演 30：4月14日（日）8：00～9：00（304）
「IVR3：静脈サンプリング・被曝防護」

司会：園村哲郎（和歌山県立医科大学附属病院）

1. 静脈サンプリング　清治和将（東北大学病院）
2. IVRにおける被曝防護　赤羽正章（国際医療福祉大）

・教育講演 31：4月14日（日）8：00～9：00（315）
「頭頸部2：頭頸部エトセトラ」

司会：尾尻博也（東京慈恵会医科大）

1. 頸部嚢胞性病変の画像診断　馬場　亮（東京慈恵会医科大）
2. IgG4関連疾患の画像所見　井上　大（金沢大）

・教育講演 32：4月14日（日）8：00～9：00（F205+206）
「中枢神経2」

司会：松木　充（近畿大）

1. 頭蓋底のCT・MRI正常解剖：臨床的に重要なポイントを中心に　浮洲龍太郎（北里大）
2. 頭蓋底病変の画像診断で押さえておくべきポイン　松木　充（近畿大）

・教育講演 33：4月14日（日）10：40～11：40（F205+206）
「小児2」

司会：安藤久美子（兵庫医科大）

1. 小児脳腫瘍と遺伝子　森谷聡男（ミシガン大）
2. 小児脳の発生と発生障害による先天異常　藤田和俊（神奈川県立こども医療センター）

・教育講演 34：4月14日（日）13：20～14：20（国立大ホール）
「必須講習　医療倫理」

司会：蒲田敏文（金沢大）

人を対象とする研究・臨床研究に関する規制：Up to date − 倫理指針・臨床研究法の最新動向 −

栗原千絵子（量研機構放医研）

・教育講演 35：4月14日（日）13：20～14：20（301）
「中枢神経3」

司会：三木幸雄（大阪市立大）

1. 下垂体の画像診断　三木幸雄（大阪市立大）
2. 海綿静脈洞　東美菜子（宮崎大）

・教育講演 36：4月14日（日）13：20～14：20（302）
「核医学3：脳」

司会：岡沢秀彦（福井大）

1. 脳虚血のPET・SPECT分子イメージング　下瀬川恵久（大阪大）
2. 脳（変性疾患）　亀山征史（東京都健康長寿医療センター）

・教育講演 37：4月14日（日）13：10～14：10（303）
「治療6」

司会：木村智樹（広島大学病院）

放射線医学における基礎物理と臨床への応用　石川正純（北海道大）

・教育講演 38：4月14日（日）13：10～14：40（304）
「乳腺：乳腺悪性病変の画像診断②」

司会：門澤秀一（神鋼病院）

1. マンモグラフィと超音波による乳癌画像診断 基礎と実際　町田洋一（鉄蕉会亀田総合病院）
2. 浸潤性乳管癌の乳房MRI所見　後藤眞理子（京都府立医科大）
3. マンモグラフィ・超音波検査・MRIによる乳癌サブタイプの特徴的画像所見

植松孝悦（静岡がんセンター）

指導者講習会

・指導者講習会1：4月13日（土）15：40～16：40（F205+206）

高瀬　圭（東北大）

・指導者講習会2：4月14日（日）9：20～10：20（F205+206）

楫　　靖（獨協医科大）

ランチョンセミナー

・ランチョンセミナー1：4月12日（金）12：00～12：50（メインホール）
「腎障害患者におけるヨード造影剤使用に関するガイドライン 2018：何が、どのように変わったのか」

司会：宇都宮大輔（横浜市立大）

林　宏光（日本医科大）

共催：第一三共株式会社

・ランチョンセミナー2：4月12日（金）12：00～12：50（301）
「急性期脳梗塞・脳腫瘍における造影CT/MR灌流画像」

司会：阿部　修（東京大）
工藤與亮（北海道大学病院）

共催：バイエル薬品株式会社

・ランチョンセミナー3：4月12日（金）12：00～12：50（302）
「低電圧・高精細CT時代における造影理論の再考　-造影剤減量は常に正義か？ -」

司会：山下康行（熊本大）
市川智章（埼玉医科大学国際医療センター）

共催：エーザイ株式会社

・ランチョンセミナー4：4月12日（金）12：00～12：50（303）
「First Time RightのアプローチによるCT/MRのソリューション」

司会：新本　弘（防衛医科大学校病院）

1. 次世代MR Ingenia Elition 3.0Tが臨床に与えるインパクト - 3.0T装置の限界に挑戦 -
片平和博（熊本中央病院）
2. 診療放射線技師の視点で考えるSpectral CT　富田博信（埼玉県済生会川口総合病院）

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

・ランチョンセミナー5：4月12日（金）12：00～12：50（304）
「心臓領域での画像診断、おさえておくべきポイント」

司会：望月輝一（愛媛大）

1. 心臓CTのレポーティングと新技術（CT Perfusion・FFR-CT）の活用法
城戸輝仁（愛媛大）
2. MRIによる非虚血性心筋症診断のポイント　横山健一（杏林大）

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー6：4月12日（金）12：00～12：50（311+312）
「画像診断の常識を変えるX線動態画像」

司会：黒﨑敦子（公益財団法人結核予防会複十字病院）

1. 胸部動態画像への期待　工藤翔二（公益財団法人結核予防会/日本医科大）
2. 動態撮影の臨床への活用　長谷部光泉（東海大学医学部付属八王子病院）

共催：コニカミノルタジャパン株式会社

・ランチョンセミナー7：4月12日（金）12：00～12：50（313+314）
「我々もおさえておきたい免疫療法」

司会：村上卓道（神戸大）

1. 進行がんに対する免疫療法の現状について　山本　昇（国立がん研究センター中央病院）
2. 免疫療法に対する治療効果判定規準　渡辺裕一（国立がん研究センター中央病院）

共催：横河医療ソリューションズ株式会社

・ランチョンセミナー8：4月12日（金）12：00～12：50（315）
「AI技術（ディープラーニング）を用いた画像診断支援
～実用化に向けた臨床応用と評価～」

司会：富山憲幸（大阪大）

1. DeepLearning技術を用いた肺結節CADeの有効性評価　片瀬七朗（杏林大）
2. 骨転移診断における3次元CT経時差分技術の臨床応用　岩野信吾（名古屋大）

共催：富士フイルムメディカル株式会社

・ランチョンセミナー9：4月12日（金）12：00～12：50（416+417）
「アルツハイマー病画像診断の展望　より早期の治療と予防に向けて」

司会：伊藤健吾（国立長寿医療研究センター）
石井賢二（東京都健康長寿医療センター研究所）

共催：エーザイ株式会社

・ランチョンセミナー10：4月12日（金）12：00～12：50（F203+204）
「AI×次世代MRIのインパクト」

司会：高瀬　圭（東北大）

1. 脳神経領域における次世代高分解能3T MRIの臨床応用　村山和宏（藤田医科大）
2. 体幹部領域における高精細イメージングの臨床応用　伊東克能（山口大）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

・ランチョンセミナー11：4月12日（金）12：00～12：50（F205+206）
「腹部MR Imagingの臨床価値創造に向けて」

司会：粟井和夫（広島大）

1. 3T MRI TRILLIUM OVALを用いた様々な画像解析技術　檜垣　徹（広島大）
2. 腹部領域における3T MRI TRILLIUM OVALの臨床的有用性　中村優子（広島大）

共催：株式会社日立製作所

・ランチョンセミナー12：4月13日（土）12：00～12：50（メインホール）
「CT最前線～AI技術を搭載した次世代CTと検査～」

司会：村上卓道（神戸大）

1. 循環器CT検査の新しいアプローチ　宇都宮大輔（横浜市立大）
2. Adamkiewicz動脈の描出と進歩　吉岡邦浩（岩手医科大）
3. Deep Learning based Spectral Imaging with ADCT　粟井和夫（広島大）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

・ランチョンセミナー13：4月13日（土）12：00～12：50（301）
「CTテクノロジーレボリューション
－ワイドカバレッジ、デュアルエネルギーそして次世代技術－」

司会：赤羽正章（国際医療福祉大）

1. Revolution CTの活用法と今後の展望　胸部領域を中心に　梁川雅弘（大阪大）
2. Revolution CTの活用法と今後の展望　腹部領域を中心に　五島　聡（浜松医科大）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー14：4月13日（土）12：00～12：50（302）
「快適な読影のkeyとなるPACS viewerを検証する」

司会：立石宇貴秀（東京医科歯科大）
片平和博（熊本中央病院）

共催：PSP株式会社

・ランチョンセミナー15：4月13日（土）12：00～12：50（303）
「救急画像最前線　～診断とIVRの視点から～」

司会：山門亨一郎（兵庫医科大）

1. 非外傷性動脈損傷に対するIVR　亀井律孝（大分大）
2. ハイブリッドERシステムを用いた外傷診療　近藤浩史（帝京大）

共催：富士製薬工業株式会社

・ランチョンセミナー16：4月13日（土）12：00～12：50（304）
「将来に向けてMRIでの画像診断のポイント」

司会：陣崎雅弘（慶應義塾大）

1. MR信号を変えるもの　高橋昌哉（ゲルベ・ジャパン（株））
2. MRの将来を変えるもの　阿部　修（東京大）
3. 将来に向けてMRIでの画像診断のポイント –腹部領域–　吉満研吾（福岡大）

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー17：4月13日（土）12：00～12：50（311+312）　※本セミナーでは、同時通訳をご用意しております。
「IVRにおけるAzurionがもたらす革新と臨床的価値」

司会：宮山士朗（福井県済生会病院）

1. Next generation pan-vascular suite: optimizing patient management and outcomes（仮）
Brian J. Schiro（Miami Cardiac & Vascular Institute, USA）
2. 様々なIVRにおけるAzurionの有用性　井上政則（慶應義塾大）

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

・ランチョンセミナー18：4月13日（土）12：00～12：50（313+314）
「MR画像誘導放射線治療装置を用いた放射線治療の有用性」

司会：神宮啓一（東北大）
井垣　浩（国立がん研究センター中央病院）

共催：伊藤忠商事株式会社

・ランチョンセミナー19：4月13日（土）12：00～12：50（315）
「最新CTテクノロジーとAI最前線　～Expanding Precision Medicine～」

司会：尾尻博也（東京慈恵会医科大）

1. 最新CTテクノロジー: Tin filter technologyの真価　岡田宗正（山口大学医学部附属病院）
2. How AI can change a radiologist's daily life
Bastian Oliver Sabel（Ludwig-Maximilians-University of Munich, Germany）

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

・ランチョンセミナー20：4月13日（土）12：00～12：50（416+417）
「3次元骨SPECT診断の今後の展望
－撮影技術と実臨床の両面から－」

司会：沖崎貴琢（旭川医科大）

1. Rapid bone SPECT/CT撮像の可能性　三輪建太（国際福祉大）
2. 骨シンチにおけるSPECT/CTの重要性　GI-BONEの役割　東山滋明（大阪市立大）

共催：日本メジフィジックス株式会社

・ランチョンセミナー21：4月13日（土）12：00～12：50（F205+206）
「最適な画像を得るための造影方法」

司会：山下康行（熊本大）

1. Contrast enhancement optimizerがもたらす造影プロトコルの個別化　檜垣　徹（広島大）
2. CT造影剤投与方法研究の変遷と将来展望：AIの活用を含めて　中浦　猛（熊本大学病院）

共催：株式会社　根本杏林堂

・ランチョンセミナー22：4月14日（日）12：00～12：50（メインホール）
「造影剤安全使用：最新のガイドラインと最近の進歩」

司会：興梠征典（産業医科大）
対馬義人（群馬大）

共催：エーザイ株式会社

・ランチョンセミナー23：4月14日（日）12：00～12：50（301）
「医療放射線被ばくと線量管理: 最近の動向」

司会：金澤　右（岡山大）
井上優介（北里大）

共催：バイエル薬品株式会社

・ランチョンセミナー24：4月14日（日）12：00～12：50（302）
「MR技術革新の新たな潮流：患者に寄り添って」

司会：富山憲幸（大阪大）

1. AIRテクノロジーと最新アプリケーションによる体幹部MRの進歩　堀　雅敏（大阪大）
2. PET/MRI：同時収集がもたらすクリニカルインパクト
～PET/CTと何が違うか？～　野上宗伸（神戸大）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー25：4月14日（日）12：00～12：50（303）
「画像検査を治療へ活かす～前立腺癌の転移評価が治療戦略を変える～」

司会：陣崎雅弘（慶應義塾大）
三好康秀（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

共催：富士フイルム富山化学株式会社

・ランチョンセミナー26：4月14日（日）12：00～12：50（304）
「Breast MRI - すぐに使える基礎知識と、知っておきたい一歩先 -」

司会：中島康雄（画像相談クリニック）
片岡正子（京都大学医学部附属病院）

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

・ランチョンセミナー27：4月14日（日）12：00～12：50（311+312）
「腹部領域での画像診断、おさえておくべきポイント」

司会：村上卓道（神戸大）

1. LI-RADS® v2018によるマネージングとヨード性造影剤投与法の整理　五島　聡（浜松医科大）
2. 副腎腫瘍のCT診断：Update　西江昭弘（九州大）

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー28：4月14日（日）12：00～12：50（313+314）
「Ziosatation2のECV解析による組織性状診断の確立」

司会：粟井和夫（広島大）

1. 心臓　尾田済太郎（熊本大）
2. 肝臓・膵臓　福倉良彦（鹿児島大）

共催：ザイオソフト株式会社 / アミン株式会社

・ランチョンセミナー29：4月14日（日）12：00～12：50（315）
「HyperArc：UAB's Experience Year One and Beyond」

司会：大屋夏生（熊本大）

Drexell Hunter Boggs（Univ. of Alabama at Birmingham, USA）

共催：株式会社バリアン メディカル システムズ

・ランチョンセミナー30：4月14日（日）12：00～12：50（416+417）
「医療被ばく線量管理システムAMDS（アミダス）の使用経験」

司会：青木茂樹（順天堂大）

1. 被ばく線量管理を含めた画像診断管理　井田正博（荏原病院）
2. AMDSを用いた実践的なCT検査線量管理　木暮陽介（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

共催：東洋メディック株式会社 / 株式会社アゼモトメディカル

・ランチョンセミナー31：4月14日（日）12：00～12：50（F205+206）
「進化する一般撮影技術」

司会：今井　裕（東海大）

1. 島津製作所の一般撮影技術の取り組み　高村祥司（（株）島津製作所）
2. 一般撮影　動態イメージングへの取り組み　由地良太郎（東海大学医学部付属八王子病院）
3. 手外科領域におけるトモシンセシス技術の有用性　土田真嗣（京都府立医科大）

共催：株式会社 島津製作所